

建設新聞最終面

C I C 新試験制度対応の講座開講 受講申込受付を開始

日本建設情報センター(CIC、東京都港区)は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先がけ、建築施工管理技士と電気工事施工管理技士の申し込みを受け付けている。



これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが

詳細はホームページ
<https://www.cic-cl.co.jp/>
で確認してください。

同社は、新試験制度でこれまで「学科」「実地」「二次」となることに伴い、一部の出題形式も変更されて試験が難化する予想。「一次検定」の合格で「技士補」の資格が得られる点もポイントになると見ており、これらも考慮した講座内容としている。

スタッフが受講生の合格をバックアップ。通学講座の他、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評という。写真はイメージ。また例年通り、受講生への願書配布無料サービスも実施する。

建設新聞最終面

C I C 受講申し込み開始

新試験制度対応講座

日本建設情報センター(CIC、東京都港区)は、

2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試



通信講座の受講イメージ

験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先がけ、建築施工管理技士と電気工事施工管理技士の申し込みを受け付けている。

これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をバックアップ。通学講座のほか、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評という。また例年通り、受講生への願書配布無料サービスも実施する。

同社は、新試験制度でこれまで「学科」「実地」だった試験名称が「一次」「二次」となることに伴い、一部の出題形式も変更されて試験が難化すると予想。「一次検定」の合格で「技士補」の資格が得られる点もポイントになると見ており、これらも考慮した講座内容としている。

大分建設新聞第1面

新試験制度の対応講座

CICが申し込み受け付け



日本建設情報センター(CIC、東京都港区)は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏

まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先がけ、建築施工管理技士と電気工事施工管理技士の申し込みを受け付けている。これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが

日本建設情報センター(CIC、東京都港区)は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先がけ、建築施工管理技士と電気工事施工管理技士の申し込みを受け付けている。これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが

2021年1月26日掲載

青森建設工業新聞第4面

佐賀建設新聞第2面

新試験制度対応講座 =C I C= 建築と電気工事の申し込み開始

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目「地」だった試験名称が

に先駆け、建築施工管理技士と電気工事施工管理技士の申し込みを受け付けている。これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をバックアップ。通学講座の他、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評という。また例年通り、受講生への願書配布無料サービスも実施する。

同社は、新試験制度でこれまで「学科」「実地」だった試験名称が「一次」「二次」となることに伴い、一部の出題形式も変更されて試験が難化すると思われる。二次検定の合格内容としている。



【通信講座の受講イメージ】

C I C 新試験制度対応講座 申し込み開始

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先駆け、建築施工管理技士と電気工事施工管理技士の申し込みを受け付けている。これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をバックアップ。通学講座の他、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評という。また例年通り、受講生への願書配布無料サービスも実施する。

同社は、新試験制度でこれまで「学科」「実地」だった試験名称が「一次」「二次」となることに伴い、一部の出題形式も変更されて試験が難化すると思われ、「一次検定」の合格で「技士補」の資格が得られる点もポイントになる。これらも考慮した講座内容としている。



通信講座の受講イメージ

日本工業経済新聞第5面

C I C 新試験制度対応講座 申し込み開始

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先駆け、建築施工管理技士と電気工事施工管理技士の申し込みを受け付けている。これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をバックアップ。通学講座の他、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評という。また例年通り、受講生への願書配布無料サービスも実施。同社は、新試験制度でこれまで「学科」「実地」だった試験名称が「一次」「二次」となることに伴い、一部の出題形式も変更されて試験が難化すると思われ、「一次検定」の合格で「技士補」の資格が得られる点もポイントになると見ており、これらも考慮した講座内容としている。



通信講座の受講イメージ

高知建通新聞第6面

施工管理技術検定の新試験制度対応講座 受講申し込み受付開始

CIC



通信講座の受講イメージ

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先がけ、建築施工管理技術と電気工事施工管理技術の申し込みを受け付けている。

これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をバックアップ。通学講座の他、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評と

香川建通新聞第6面

施工管理技術検定の新試験制度対応講座 受講申し込み受付開始

CIC



通信講座の受講イメージ

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先がけ、建築施工管理技術と電気工事施工管理技術の申し込みを受け付けている。

これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をバックアップ。通学講座の他、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評と

徳島建通新聞第6面

施工管理技術検定の新試験制度対応講座 受講申し込み受付開始

CIC



通信講座の受講イメージ

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先がけ、建築施工管理技術と電気工事施工管理技術の申し込みを受け付けている。

これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をバックアップ。通学講座の他、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評と

愛媛建通新聞第6面

施工管理技術検定の新試験制度対応講座 受講申し込み受付開始

CIC



通信講座の受講イメージ

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先がけ、建築施工管理技術と電気工事施工管理技術の申し込みを受け付けている。

これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をバックアップ。通学講座の他、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評と

長崎建設新聞第3面

CIC 新試験制度対応講座 申込開始



▲通信講座の受講イメージ

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先がけ、建築施工管理技術と電気工事施工管理技術の申し込みを受け付けている。

同社は、新試験制度でこれまで「学科」「実地」だった試験名称が「二次」「二次」となることに伴い、一部の出題形式も変更されて試験が難化する予想。「二次検定」の合格で「技士補」の資格が得られる点もポイントになると見ており、これらも考慮した講座内容とする。